

いのち

生命のにぎわい調査団員募集 (年会費無料)

「生命のにぎわい」というのは、たくさんの種類の生物が互いにバランスを保ち共に生きている様子です。この調査団は、身近な生き物の調査により、千葉県の生き物のこと、自然のことを知ってもらうために、どうしたら「生命のにぎわい」を守っていけるのかを、みんなで考えるために平成20年7月に発足しました。未来の子供たちへ、千葉県の豊かな自然・生き物を引き継いでいくために、ぜひ、あなたも調査団の一員になって、生き物調査を始めてみませんか。

《調査団員は何をするの?》

調査してもらうものは2つあります。ひとつは「その生き物を見つけたよ」という発見報告、もうひとつは「今日、今年初めて鳴声を聞いたよ、卵を発見したよ、花が咲いたよ」という季節報告です。下の表が、調査してもらう生物のリストです。すべてを報告する必要はありません。気がついたときに、これは間違いないなと思ったときに、報告してください。

対象生物	発見報告		季節報告
	千葉県に元々いたもの	千葉県に入ってきたもの	
哺乳類	イタチ	アライグマ、イノシシ	
鳥類	キジ、カワセミ、ミヤコドリ、オオハシ、セッカ、アマサギ	コジュケイ	ウグイス(初鳴)、ツバメ(初飛・営巣)、ホトトギス(初鳴)、モズ(高鳴)
両生類	ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、アカハライモリ	ウシガエル、アフリカツメガエル、ヌマガエル	アズマヒキガエル(卵)、モリアオガエル(卵)、アカガエル類(卵)、トウキョウサンショウウオ(卵)
爬虫類	ニホントカゲ、ニホンヤモリ		
昆虫	ヤマトタマシ、ミノムシ類	ナガサキアゲハ、クマゼミ	ヒグラシ(初鳴)、ミンミンゼミ(初鳴)、ツクツクボウシ(初鳴)
植物	ハマヒルガオ、キンラン、ヤマユリ、リンドウ	オオキンケイギク、オオフサモ、ナガエツルノゲイトウ	ウメ(開花)、ソメイヨシノ(開花)、アジサイ(開花)、ヒガンバナ(開花)、イチョウ(黄葉)、カエデ(紅葉)、ビワ(開花)
淡水生物	メダカ、スジエビ、サワガニ	ブルーギル、スクミリンゴガイ	
海洋生物	ハリセンボン、スバスバマンジュウガニ、ツマジロナガガニ、マツモ	サキクロタマツメタガイ	

報告は、基本的に調査団ホームページから(FAX・郵送も可)報告してください。可能ならば、その生物や足跡などの写真を添付してください。調査対象生物は、今後、変わることがあります。

《どういう事がわかるの?》

発見報告は、もともと千葉県にいた生き物、地球温暖化によって新しく入ってきた生き物、海外から入ってきた生き物などを選びました。団員からの報告をもとに、これらの生物の分布を調べて、変化を追いかけます。

季節報告は、身近で季節を感じられるものの中から選びました。団員からの報告をもとに、県内での生物季節の動きを知り、長期的には、温暖化の影響などを調べていきます。調査結果は、定期的に集計して、県内の生き物分布図、生き物季節報告などの情報としてお知らせします。

《調査団員になると?》

生き物の情報を解説した団通信や研修会などのお知らせを、お届けします。また、専門家による講演や団員同士の情報交換をするフォーラムに参加ができます。(年会費は無料です。)



《調査団員になるには?》

千葉県内の生き物を調査できる人なら、どなたでも団員になれます。裏面の「入団申込書」に必要事項を記入し、千葉県生物多様性センターまで郵送(FAXも可)してください。生命(いのち)のにぎわい調査団員証、調査マニュアル、報告用紙などをお送りします。

入団申込は、いつでも受け付けています。

千葉県自然保護課生物多様性センター「いのち生命のにぎわい調査団」

お問合せ 〒260-0852 千葉市中央区青葉町 955-2 千葉県立中央博物館内 TEL 043-265-3601 FAX 043-265-3615